



福井県 永平寺町

# 議会だより

第52号

平成30年10月19日発行



かんばんの団体

龍童太鼓

(※ 最終ページに紹介記事)



2 ~ 3 自由なご意見、お聞かせください

## 議会と語らう会

10月23日(火) 24日(水) 25日(木)

7 ~ 15 **そこが聞きたい!** 議員12人が一般質問

16 ~ 17 **議会と語らう会** 4月25・26日実施  
【ダイジェスト版】

永平寺町議会  
facebook



永平寺町議会

検索





# 議会と語り会



ご都合のよい会場に  
お越しください

## 10月23日(火)・24日(水)・25日(木) いずれも 午後7時00分～

永平寺町議会

### テーマ 「町の空き家の現状について」など

#### ◆空き家対応のための法整備

町民の安全で安心な暮らしの実現と、良好な景観・生活環境の保全に寄与することを目的に「町空き家等の適正管理に関する条例」を定め、放置空き家等の倒壊、犯罪、火災等を未然に防止し、増加する空き家に対し適正管理を目指します。

さらに「町空き家等の適正管理に関する条例施行規則」「町空き家等対策検討委員会設置要綱」「町空き家等解体及び撤去事業補助金交付要綱」も定めています。

#### ◆廃屋空き家（特定空き家を含む）の解体撤去

「町空き家等解体及び撤去事業補助金交付要綱」に基づき「町空き家等対策検討委員会」で認定された3件に、H30年度解体及び撤去事業補助金…500千円×2件、400千円×1件を決定しました。

開催地区は下記のとおりです。

10/23 火曜日 午後7:00～

1班	葵1丁目会館	松岡葵1丁目
2班	西野中集落生活改善センター	松岡西野中
3班	上合月集落生活改善センター	松岡上合月

10/24 水曜日 午後7:00～

1班	飯島集落生活改善センター	飯島
2班	京善多目的集会センター	京善
3班	えい坊館	松岡神明1丁目

10/25 木曜日 午後7:00～

1班	せせらぎふれあい会館	せせらぎ
2班	竹原集落生活改善センター	竹原
3班	下浄法寺ふれあい会館	下浄法寺

- ◆担当議員
- |    |                               |
|----|-------------------------------|
| 1班 | 松川 正樹・滝波登喜男・長岡千恵子・川崎 直文・酒井 和美 |
| 2班 | 齋藤 則男・伊藤 博夫・酒井 秀和・朝井征一郎・江守 勲  |
| 3班 | 上田 誠・中村勘太郎・金元 直栄・奥野 正司        |

### ■町内における空き家の実態調査

平成28年度（空き家実態調査業務委託）

管理状態	松岡	永平寺	上志比	合計
そのまま使用可能な空き家	56件	20件	20件	96件
若干の修繕が必要な空き家	37件	18件	21件	76件
かなりの修繕が必要な空き家	26件	21件	24件	71件
腐朽して危険	15件	12件	4件	31件
合計	134件	71件	69件	274件

平成29年度

管理状態	松岡	永平寺	上志比	合計
空き家	145件	68件	67件	280件
廃屋（特定空き家含む）	16件	13件	3件	32件
合計	161件	81件	70件	312件

### ■空き家活用・再活用支援事業

「町U・Iターン者空き家住まい支援事業」

「町子育て世帯と移住者への住まい支援事業」H30年度

- ・移住者：県外から移住し2年以内、県内大学進学卒業就職後2年以内の方
- ・子育て世帯：H31年3月31日までに18歳以下になる子供と同居世帯（空き家情報バンクに登録されている物件が対象）

空き家購入・リフォーム費用の1/3、上限額50万円を補助

申込・助成状況	申込者		補助対象者	補助額
	購入	リフォーム		
H27年度	1（松岡）	0	1	500千円
H28年度	1（永平寺）	2（松岡・永平寺）	3	1,457千円
H29年度	1（上志比）	1（上志比）	2	1,000千円
計	3	3	6	

### ■空き家情報バンク…町内に売りたい・貸したい空き家をお持ちの方

登録申込書を建設課へお出しください。

一人につき1物件登録可能。所有者が宅地建物取引業者の場合は複数物件登録可能。これまで30件の登録があり、途中辞退3件、売買・賃貸成約22件となっています。

\*町ホームページの空き家情報バンクで現在、次の5物件の間取、外観・内部写真、価格等が閲覧できます。

- |             |    |               |    |
|-------------|----|---------------|----|
| ・栗住波24-13   | 売買 | ・松岡志比塚8-5-1、2 | 売買 |
| ・松岡西野中28-37 | 売買 | ・松岡葵3丁目       | 賃貸 |
| ・岩野4-19-1   | 売買 |               |    |

# 平成30年 第4回定例会中間報告

平成30年第4回永平寺町議会定例会が8月20日（月）から開会しております。これまでに審議された内容は、下記のとおりです。（現在継続審議中もあります）

## 第4回定例会議案

報告第3号 平成29年度財政健全化判断比率等の報告について	報告	議案第69号 平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算について	可決
承認第13号 損害賠償の額を定めることの専決処分の承認について	可決	議案第70号 観光案内所条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第64号 平成29年度一般会計及び特別会計の決算認定について	審議中	諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦について	適任
議案第65号 平成29年度下水道事業会計の剰余金処分及び決算認定について	審議中	諮問第4号 人権擁護委員候補者の推薦について	適任
議案第66号 平成29年度この国広域事務組合CATV事業会計の決算認定について	審議中	陳情第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書採択について	趣旨採択
議案第67号 平成30年度一般会計補正予算について	可決	陳情第2号 地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用の安定に関する意見書採択について	趣旨採択
議案第68号 平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算について	可決		

## 補正予算審議報告

一般会計9月補正予算

総額 **2億2,576万円**

特別会計補正予算

総額 **1,991万円**

【主な項目】

<b>上志比支所新築設計業務委託料</b>	<b>565万円</b>
<b>町立診療所建築工事費</b>	<b>1億3,867万円</b>
<b>町立診療所備品購入費</b>	<b>3,019万円</b>
<b>いちほまれ有機・特別栽培拡大事業補助金</b>	<b>450万円</b>
<b>雪害復旧工事（町内一円）</b>	<b>700万円</b>
<b>消雪施設調査業務委託料</b>	<b>750万円</b>
<b>除雪機械借上料</b>	<b>518万円</b>
<b>松岡小学校大規模改修に伴う給食費増</b>	<b>392万円</b>

### 主な質疑応答

#### ◆総務課

**問** 空き家等解体および撤去事業補助金だが、どんな条件の場合に、付与されるのか。

**答** 対象者として、個人、法人が所有する。所有権以外の権利が設定されていない。公共事業の補助の対象になっていない。町空き家等対策検討委員会が補助金の付与の適当と判断した場合等。

#### ◆建設課

**問** 31件の対象以外に空き家は発生していないのか。

**答** その当時は空き家数の全体数は274件でしたが、昨年度末には312件とな

っている。

### ◆福祉保健課

**問** 町立診療所の件だが、期待されている。来年4月の開所にしては9月に予算計上では非常に遅いのではないか。入札も、電子入札は同額の入札になるので、やるべきではない。

**答** 遅れたことは申し訳なく思っている。いろいろ関係する方々と協議に時間がかかった。入札は、適正な執行を総務課と協議しながら進めていきたい。

**問** 町立診療所の建設費財源を福祉基金から1億2000万円使うのか。なぜ特例債を使わないのか。有効に使える期間なのに、どういう判断か。

**答** 財政課と協議した結果、特例債の対象とならないので基金ということになった。

**問** 8月の臨時議会のときに、元御陵保育所の取り壊しの件で、いろいろあったが、これは解決しているのか。

**答** 筋トレマシンの移転、サロンの件等は解決している。

**問** 今回の町立診療所は単に外来ができるだけでなく、訪問診療、在宅ケアの拠点として、あるいは総合診療医を養成していく医療充実とも聞いているので、そこら辺の

PRを強く進めてほしい。

**答** ささまざまな機会を設けて、時間をかけて啓発に努める。将来的な訪問看護ステーション、リハビリステーションへの対応も考えている。また、永平寺町内全で、在宅医療をいざという時に受けられる、医学部がある永平寺町らしい事業を進めていきたい。

**問** 永平寺保健センターに筋トレルームが一時的に移設されるが、新たな利用者も見込める。リピーターも増やせるか。

**答** 来年度、落ち着いてから改めて募集をかけていきたい。おもりに使った百歳体操も13カ所で展開している。これも力を入れていく。

### ◆子育て支援課

**問** 幼児園の遊具修繕は、子どもに直接影響があるので、見つかった時点で修繕をするように。

**答** 安全第一ということ、常に状況を確認し対応していく。

### ◆農林課

**問** いちほまれ品質向上のため、色彩選別機導入補助をすることのことだが、収穫量はどれ位あるのか。

**答** 今年度は約85ヘクタール、35トン収穫予定で、JAの年間取扱量の3%ぐらい。品質が非常に厳し

く、他と混在しないよう、小ロットの機械を使用する。それに色彩選別機を組み込む。

### ◆商工観光課

**問** えい坊館のデジタルアート照射ランプの球交換は、2年で約30万円と高額である。採算をとるため、お客様を呼び込む仕掛けを考へべき。ホームページもすぐ不適切。

**答** ホームページを確認し、必要があれば新年度で行う。

### ◆上志比支所

**問** 上志比支所新築計画について、100坪程度のもので地区の振興にならない。再考を願う。

**答** 支所は、町民サービスの窓口と防災拠点という役割で約100坪としている。地域振興の拠点となるのは、現在の振興センターだと考える。

### ◆建設課

**問** 消雪施設の調査を10カ所行っが、これで全ての調査が終わるのか。

**答** 昨年度に不具合があった10カ所を調査する。町内には全部で32カ所ある。

### ◆学校教育課

**問** 松岡小の校舎改修に伴う学校給

食の委託について、業者とその内容を詳しく。

**答** 給食を学校などに提供している業者で、お弁当の形で納入される。

**問** 栄養のバランスや他校とのメニュー関係、アレルギー対応食はどうするの。

**答** 栄養士の先生から問題なしと確認した。アレルギー対象者は、家からおかずを持ってきていただくよう、保護者の方にご理解いただいた。

**問** 永平寺町観光案内条例の一部を改正する条例の制定について

**答** 使用許可で、町長の許可をうけなければならぬとあるが、何を想定しているのか。

**答** 一般的な施設であれば、町長の許可を受けるということになっている。特段の理由はない。

**問** 条例では指定管理制も導入できるように記されているが、門前観光協会やボランティアガイドの団体などを想定しているのか。

**答** 現在は無人化の施設だが、券売機やコインロッカーで収入が見込めるため、将来的に指定管理等を考えたい。今は、この施設をしっかりと使っていたくよう取り組む。

# 9月定例会 一般質問 **そこが聞きたい!** 問&答

12名の議員が町政全般について、一般質問を行いました。一般質問は議事録に基づき質問議員本人がまとめています。

## 一般質問：目次

長岡千恵子 … 7P	齋藤 則男 … 11P
酒井 秀和 … 8P	上田 誠 … 12P
松川 正樹 … 8P	奥野 正司 … 12P
酒井 和美 … 9P	金元 直栄 … 13P
朝井征一郎 … 10P	伊藤 博夫 … 14P
川崎 直文 … 10P	滝波登喜男 … 14P

## 問 永平寺門前まちなみ整備の活用は

### 答 参拝ルートは石畳の参道から



長岡千恵子議員

**問** 観光案内所の立地から車で来町された方ではなく公共交通機関を利用してこられた方が対象に思える。その点はどうか。

**商工観光課長** 自家用車で来町されたとき正面に大本山永平寺が位置して、商店街が建ち並ぶため目立ちにくいと感じている。大本山永平寺も半杓橋の信号の手前に有料の駐車場の整備を計画している。観光案内所には大本山永平寺の参拝券の券売機も設置し、参拝者を誘導する。

町としては、観光案内所の存在や町歩きに気持ちのいい環境であること、石畳の参道を

通って参拝するのが正式ルートみたいな雰囲気(PRをしたい)。また参拝後に買い物等もしていただきたい。

**問** 半杓橋付近の大本山永平寺の有料駐車場はいつできるのか。

**商工観光課長** 本年中に完成予定であったが、工事の関係で諸事情により、来年度になる。

**問** 観光案内所の設置目的は観光に対するおもてなしとイメージアップとしている。おもてなしとは人と人のつながり、心が通い合う絆と思う。AIコンシ



門前まちなみ石畳参道と建設中の宿泊施設



門前まちなみ観光案内所

【その他の質問】  
**問** 松岡公民館の内装工事の内容は  
**答** 屋上防水・空調設備更新内装

エルジュでは必要な情報を得ることはできるが、プラスアルファのサービスの提供は難しいのでは。

**商工観光課長** 365日観光案内所に人を配置することは、人材確保、人件費の高額になることを懸念する。大本山永平寺の参拝券券売機、ATM、自動販売機の設置料収入を勘案して有人化を考えていきたい。

## 常任委員会報告

### 地方財政等、陳情2件を趣旨採択

総務産業建設常任委員会  
委員長 中村勘太郎

9月3日に全委員出席のもと今議会に付託された案件について慎重に審議した。

**陳情第1号 趣旨採択**  
地方財政の充実・強化を求める意見書について

**【主な意見】**  
社会保障予算の充実と地方財政の確立を目指すため、2019年度政府予算検討にあたって、地方から声を上げてほしいという趣旨は理解できる。

**陳情第2号 趣旨採択**  
地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用の安定に関する意見書

**【主な意見】**  
2020年からの運用に向けて法改正がなされたことを受け、更なる法整備・地方自治法の改正を求める内容。現時点では国の方針も明確でなく更なる充実強化を求める判断はしがたいが趣旨は理解できる。

### 障がい者施設の新設・移転の状況について等を協議

教育民生常任委員会  
委員長 上田 誠

9月3日(月)開催の委員会で以下の項目を協議した。

- 1 障がい者施設の新設・移転の状況について**
- ・あぐりの家
  - ・勝山に拠点のある同施設は永平寺北地区(丁A支所跡)に12月初旬オープン予定。14名(内8名町内)
  - ・はあもにい
  - ・松岡吉野堺区に32年4月に移転予定
  - ・新設施設
  - ・松岡葵区に新設施設の予定(定員10名A型)
- 2 健康長寿クラブ活動状況について**
- ・松岡10クラブ、永平寺14クラブ、上志比7クラブで1835名活動。3年日記、福井震災紙芝居、クラブ内青年部等の活動で全国表彰を受ける。
  - 委員会研究テーマの設定
    - ・健康づくり活動
    - ・医療福祉活動
  - 幼児園幼稚園施設再編検討委員の選出について
    - ・委員長(上田) 副委員長(長岡)を選出
- 3 その他**
- ・公民館文化クラブ活動の状況について
  - ・道の駅ゴミの扱い処理について
  - ・小中学校の障がい者支援について
  - ・国民健康保険の状況について
- 委員会協議事項**
- 行政視察 島根県
  - ・県中山間防空センター
  - ・地域支援、資源について
  - ・町立診療所
  - ・地域医療、包括支援システム活動について

## 議会改革特別委員会報告

委員長 滝波登喜男

### 6つの課題を決定

当委員会は、8月23日委員全員出席のもと開催した。最初の委員会なので、これから検討していく課題とその進め方を決めた。

まず課題は、前委員会で結論が出なかった5つの課題、①議員報酬②政務活動費③委員会活動の充実④通年制議

会の導入⑤本会議主義での議案審議 とし、追加で⑥議会の電子化(タブレット導入など)とした。

次に、課題の検討方法を考えるプロジェクト委員を5名選出した。

その他に、議会基本条例および政治倫理条例の研修を行い、この条例を基に議会改革を継続的に取り組むこととした。



酒井 秀和 議員

### 問 「笑顔で挨拶を交わしましょう」の発信

#### 答 町内の会合や団体を通して伝える

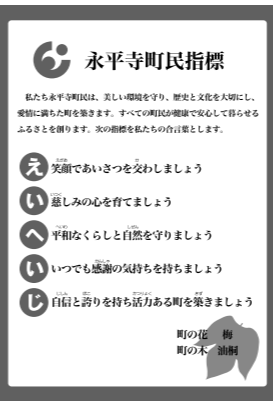
**問** 永平寺町民の合言葉として永平寺町民指標があるが、現在どの程度浸透しているか。また、町民にどのように発信されてきたか。

**総務課長** 永平寺町民指標は平成19年4月22日の合併1周年記念式典に発表された。町内の公共施設への掲示や町の広報誌・ホームページに掲載してきた。

**問** 町民への永平寺町民指標の浸透度はどの程度だと把握しているか。

**総務課長** 浸透度を測ることは難しいことだが、職員

は朝の打ち合わせ会で挨拶や町民指標を唱和している課もある。この取り組みを町内の会合や団体等を通じて伝えていけるよう推し進めたい。



**問** 現状を把握したうえで今後、永平寺町民指標をどのように浸透させていくか。

**総務課長** 町民指標を町の広報誌で改めて町民の方に紹介し啓蒙を図る。また、町の公共施設など今一度目のつく箇所に掲示する。

**総括** 今後20年の内、この先5年間は永平寺町が発展できる期間。永平寺町民指標は誰かがではなく町民全ての皆様の協力が必須。

### 問 人口減少が止まらない

#### 答 産業面や子育て支援などから見ていく

**問** 10年後には2万4千人と出発した合併。1万9千さえ割ってしまったが、潜在力はまだある。

**総務課長** 清流、清水、石舟地区に重点を置いて、不動産関係者と連携を深めれば、2万人復活も夢ではない。

**総合政策課長** 石舟区の町営住宅跡地は境界未確定箇所の影響があり、宅地造成は困難な状況である。

**問** 河合町政に入ってから人口減が加速した。ガメ山の100区画分譲もどうなったのか。見えた人口減対策を打たないと。

**町長** ガメ山は納戸坂



松川 正樹 議員

線を何とかしないと。産業面や子育て支援からも見ていく。

**問** 人口は市町間のパイの奪い合い、共食い。仁義なき戦いを我々は強いられたい。しかし、政治は結果を出さないと。

**総合政策課長** 定住促進で202人が転入の実績もある。子育て支援や雇用対策からも頑張っている。

**◆弱体化した社会教育**

**問** 総体的には弱体化したが、社会教育の理念も残っているし、小さいながらも頑張っている団体もある。芽は生き残っている。もう一回育てましょう。まちづくりの根幹です。

**答** その突破口は①自主成人式の取り組み②公民館を社会教育の拠点③公民館の体制の充実④町で社会教育主事

### 問 北インターバス停のおもてなしを

#### 答 掲示板など観光客誘客を検討

要。まずは町の玄関、中心機関である行政と我々議員が永平寺町民指標の発信基地となり『町民力』引き上げの第1施策として永平寺町民指標を率先垂範す

**◆今後起こりうる想定外の災害に対する対策は**

**問** 今後起こりうる想定外の災害に対する対策は。

**総務課長** 時間に余裕をもって避難行動できるように対応していく。

**問** 北インターは高速バス利用者が福井県のおもてなしを最初に感じる大切なスポット。バス停周辺に、交通機関案内や地図や標識がない。

**商工観光課長** 高速バスについて県外から直接本町に降り立つことができる公共交通機関という観点が抜け落ちていた。この機関を使つての誘客ということ



酒井 和美 議員

も考えていける。乗りの場の掲示板使用は検討していきたい。

**問** 歩道に駐車禁止のポールが立っているのは、駐車スペースが不足しているからではないか(写真下)。コミュニティバスの路線を翠荘から北インターバス停まで延長して、駐車場不足を解消しては。

**総務課長** ルートの変更、バス停の新規追加

を育てよ⑥社会教育委員会に頼れ。

**教育長** ①②③は奮闘努力中④は来年度、予算化する⑤公民館運営委員会と連携し、積極的に実践する。

は地域公共交通会議で諮り、運輸局の許可を得る仕組み。提案については北インターバス停の利用状況、利用者の要望を調査するのが先。会議に諮るかは今判断できない。

**問** 駐車場の拡張はできないか。

**建設課長** 当該駐車場は高速バスの利用者の送迎、チェーンの着脱の場として県が設置。一時利用目的のため拡張の事業化は難しい。

**問** コミュニティバスの運行時間が検索ツールに反映されていない。町のHPのPDFをダウンロードしない

**【その他の質問】**

**問** 門前再構築は不公平では…

**答** 町全体に波及させたい

**問** 地方創生と言うけれど…

**とみることができず不便。**

**町長** 時刻表だけでなく、防災やゴミ出しなどの情報のデジタル化が今求められている。こういった議論が出てきて、提案される。理解される環境が整ってきたと思う。ひ



北インターバス停周辺

# 問 上志比地区の振興施策について

## 答 地域の特性を生かしていく



齋藤 則男 議員

**問** 上志比地区においては合併後、急激に人口減少となり、子どもの数も合併前と比較すると半数近くに減少した。そして、商業施設の衰退や減少、金融機関等の閉鎖、宅地開発等の見直し、上志比地域これからどうなるのか大変不安だ。また、老人福祉センター（CAMU湯）の

**答** 取壊し、社会福祉協議会の事務所移転のうわさ話、本当になれば地域振興どころか、上志比は過疎化にますます拍車がかかる。町としてはどのように考え、思っているのか。上志比地区の振興について、その気持ち考え、思いをぜひとも聞きたい。上志比の住民は期待を持って聞いていると思う。



解体される旧上志比村役場庁舎

**福祉保健課長** 社会福祉協議会が一時、上志比から出て移転するとういううわさが出た。しかし実際は上志比の事務所をそのまま活用し、活動を行っていく

**町長** 上志比地区、永平寺地区、松岡地区だからとか、そういったのではなしに、一つの町になりもう13年目を迎えた。その地域の特

性をしっかりと生かしていかなければいけないと思う。地域の特性をいろいろ生かしていく中で、その地域地域に核となるものがあると、行政としても支援、応援がしやすい。いろんな角度で、発展するように努めていきたい。

【その他の質問】  
**問** 予測される災害の対策は  
**答** 災害の種類、規模により、情報を発信

め、持続可能な社会保障制度を目指す。  
**町長** この少子・高齢化、人口減少は一番これから問題になる。税金が減り社会保障費が増える中で、どう地方

の生き残りを図っていくかというのが地方創生だと思う。



# 問 人口減少をどう考えるか

## 答 プロジェクトの推進と交流人口の増に努める



朝井 征一郎 議員

**問** 少子・高齢化で急速に人口減少が進む中、人口が減ることによって経済の活力が損なわれると将来を悲観する声も多い。人口の減少が急激で、少子・高齢化の問題が顕在化している。過疎化が進む地域では地域社会の維持が難しくなる。年金、医療、介護の社会保障制度を支える現役世代が減り、財政運営が厳しくなるが、町として人口減少をどう考えるか。  
**総合政策課長** 人口減少により税収が減少し、消費が落ち込み、社会保障費も増えることから公共サービスが低下

し、住民の生活を圧迫し、人が出ていく。町は問題解決のため、総合戦略、総合振興計画を策定して、子育て支援、雇用創出、定住・移住または交流と、また安全、安心地域づくりについて連携プロジェクトとして位置づけている。また、新しい産業をつくり、雇用の場を創出し、新しい人の流れ、交流人口を増やしながら人口減少対策に努めていきたい。  
**福祉保健課長** 人口減少に伴い少子化、超高齢化、多死社会、地域医療構想もクロージングアップされている。未来に向かって様々な対応と覚悟が必要で、医療・介護の分野では2025年問題、2040年問題の医療、介護提供体制を目指して、地域包括ケアシステムの構築や、地域医療構想に基づく改革を進

# 問 ブロック塀等の安全確認と対策は

## 答 公共施設、通学路等の道路で点検・改修



川崎 直文 議員

**問** 地震によるブロック塀の倒壊、事故で文科省等からのブロック塀の安全対策についての通知で、対象の学校に、幼稚園、小学校、中学校・とある。小・中学校の点検結果は報告された。幼稚園、幼児園の対応は。子育て支援課長 確認の結果、施設、敷地内に基準的に問題あるものや、ひび割れ等の問題のブロック塀、構造物はない。  
**問** 「ブロック塀等の安全点検について」で志比北小学校のブルーサイドブロック塀、永平寺中学校の石積み

が危険との報告。対応は。  
**学校教育課長** プールサイドブロック塀は始業式までに改修の予定。石積みは改修工事を発注中。  
**問** 今回は学校、幼稚園、幼児園が対象。公共施設での調査、対応は。  
**総務課長** 各課が所管の公共施設を点検、ブロック塀、他の危険箇所も随時修繕、必要であれば計画的に対応している。  
**問** 「道路に面したブロック塀など安全確保について」（広報永平寺8月号）で点検、危険性ありの場合は補



熊本地震によるブロック塀の倒壊事例

修・撤去をお願いしている。  
点検も、補修等の補助と同様、支援が必要。  
**町長** ブロック塀について、点検もあわせて

の支援になると思う。来年度に向けて支援を

検討する。  
【その他の質問】  
**問** 地域防災計画、都市計画マスタープランの改定は  
**答** 地域防災計画の改定素案は各部署、担当課の委員で策定、都市計画マスタープランは策定委員会で見直す

# 問 安心して住みつづけられる町へ

## 答 協議体制を検討していく



金元 直栄 議員

**問** 町内のスーパーに撤退の話がある。市街地からスーパーがなくなると困るのは高齢者だ。町は福大医学部附属病院前にハニエの出店を認めたが、れんげの里など町内の商店は大きな影響を受けている。町は「歩いて行けるところに商店を残す」の考えはあるのか。

出店には、消費者、

**答** 町内のスーパーに撤退の話がある。市街地からスーパーがなくなると困るのは高齢者だ。町は福大医学部附属病院前にハニエの出店を認めたが、れんげの里など町内の商店は大きな影響を受けている。町は「歩いて行けるところに商店を残す」の考えはあるのか。出店には、消費者、商工会、大店の店主、町とで調整会議を設け、協議できる体制が必要だ。建設課長 都市計画の視点から店を残すには、用途地域等の指定による新規店舗の規制という手法はあるかと思う。商工観光課長 スーパーの撤退の意向は聞いているが、町としては苦慮している。出店の

**教育長** 教育環境など、特色のある学校活動、地域のコミュニケーションなど、町独自の適正配置の基準を定めていきたい。現状は、小中



**問** 町としての方向性もさざ論議というのは、地域の問題を全体で方向性を決めることになり危険だ。その前に、地域の人口増対策こそ町が取り組むべきだ。

**答** 町としての方向性もさざ論議というのは、地域の問題を全体で方向性を決めることになり危険だ。その前に、地域の人口増対策こそ町が取り組むべきだ。規制、自由競争社会ではなかなか難しい。調整会議については今後検討してみたい。

## ◆学校の統廃合問題

### ◆高校卒業まで医療費の助成を

**問** 本町は中学卒業まで医療費の助成を行っている。これを高校卒業まで拡充してはどう

**答** 本町は中学卒業まで医療費の助成を行っている。これを高校卒業まで拡充してはどう

とも特色ある活動が行われ、成果も上げている。

か。一千万円程度で出来るはずだが。子育て支援課長 小学校3年生までは県の支援もあるが、それ以上は町の単独事業となる。子育て支援の充実が出来ないかと、来年度に向けて検討していきたい。

**問** 通学路や自治会の防犯カメラ設置支援は

**問** 人口減少対策と関係人口

**答** 関係団体と協議し前向きに検討

りはいろんな分野と連携が必要。設置する町立診療所とも連携しながら進めていく。

## ◆英語・プログラミング小学校で

### の対応は

**問** 2年後英語とプログラミングが教科となる。先生も含め対応は。学校教育課長

年は週2時間。先生も研修を受講済。プログラミングは準備を始めている。教育長

昨年より対応。3・4年は週1時間、5・6年は週2時間。先生も研修を受講済。プログラミングは準備を始めている。教育長

外部講師も入れ楽しい会話、きれいな発音を目指す。

# 問 住民活動の一步は公民館の指針から

## 答 斬新な発想で若者を取り込む提案で



上田 誠 議員

**問** 住みたくなるまちづくりは住民活動が基本。その基盤が社会教育。その活動拠点となるのが公民館(活動)。公民館の役割は第1に住民の居場所づくり、第2に集まりの結びつけ(コーディネート)、第3に身近な暮らし生活との関連づけ(気付け)、第4にそれを基に地域のビジョンづくりへの取り組みが必要。生涯学習課長

**問** 健康づくりは本人だが町も町民の健康を守る義務を基本とすべき。生活習慣病が死亡の6割、医療費の1/3を占める。対策は。福祉保健課長

**問** 今求められている

**町長** 町民の健康づく

る公民館を具体化するための検討委員会を設け、役割や組織体系支援(人材と財政)方法を可視化し明文化することを要望したい。町長 若い世代が結びつく場の設定、自主性を重んじてアクションを提案していく。教育長 活動の発想を変え斬新な発想で若者の取り込みを図る。

# 問 障害者雇用促進法と法定雇用率、本町は

## 答 法定2.5%に対し、1名不足



奥野 正司 議員

**問** S35年、働く喜びを通じ障がいのある人の自立を支えるべく、障害者雇用促進法制定。H28年、障害者差別解消法施行され3年目、本町の取組みは。福祉保健課長

**問** 自立した生活に向け努力する障がい者に、障がいの特性に応じた働く場を提供し、社会参加の機会を広げるため、障害者雇用促進法では法定雇用率を今年4月0.2%引上げ、地公体は25%に。労働局では障がい者雇用アドバイザーとしてジョブコーチ派遣や仕事サポーター養成講座、出前講座も行う。本町の状況は。総務課長

機関名	法定雇用率	障害者数	雇用率	備考
福井市	2.5%	430人	2.3%	・特別認定あり
福井県	2.5%	13,000人	2.7%	・特別認定あり
福井市	2.5%	285人	2.3%	・特別認定あり
...	...	...	...	...
あわら市	2.5%	282人	2.4%	・特別認定あり
敦賀市	2.5%	501人	2.1%	・特別認定あり
永平寺町	2.5%	203人	2.0%	・特別認定あり
永平寺町	2.5%	203人	2.0%	・特別認定あり
...	...	...	...	...
永平寺町	2.5%	222人	2.7%	・特別認定あり
...	...	...	...	...
...	...	...	...	...



伊藤 博夫 議員

### 問 町や教育現場の情報通信の活用は

#### 答 災害時等の住民とのIT化の推進を

**問** 情報通信は災害時の現場ではなくてはならないものであり、各自治体では行政サービスの提供や議会活動のICTを使った広報など様々な面で活用されている。本町の情報通信の活用状況は。

**総合政策課長** LIN Eアプリで災害対策本部のグループを構築し、情報が共有でき次の対策が打てる、また観光関連や主要な公共施設をWi-Fiの設備をし情報発信等、業務の効率化を図っている。

**問** 町民への情報発信の進め方は。

**総合政策課長** IOTを活用したセミナーや

**問** 本町の情報通信活用における課題は。

**総合政策課長** 個人情報です。サイバー攻撃を受けたい対応の確立。

**問** 電子教科書へ移行するとパソコン等は生徒1人に1台必要となり、閣議決定したIT化環境整備での目標数値は36人でまだ時間が係ると言われている。学校でのパソコンは、何人に1台か。

**学校教育課長** 小学校全体で41人に1台、中学校では38人に1台。

**問** 教育現場での情報通信の現状は。

**学校教育課長** 現段階

勉強会を四季の森文化館でまちづくり会社が行い、ICTにより情報発信する。

**町長** 職員数の減から補完するため、IOT、ICTをいろんな角度から検証したい。

### 問 禅と自然で移住者呼び込め

#### 答 子育て支援と地域医療の充実で

**問** 一極集中する人口を何とか地方にと、各自治体は様々な努力をしている。若者の中には、田舎暮らしに憧れる人も多い。禅という精神文明薫り、豊かな自然環境の中でゆったり子育てできるというところをPRし、都会から移住者を求めている。

**総合政策課長** 県では移住フェアや移住体験などを行い、県外移住者を求めている。中学生や大学生対象に意向調査を行



滝波登喜男 議員



災害復旧工事作業現場

**◆危険箇所を計画的に改修工事を**

**問** 8月は8つの台風が日本列島を襲い、甚大な被害をもたらした。平成21年作成した洪水ハザードマップには、危険箇所が表示されている。それらを計

ったところ「働く場がない」「子育てや教育にお金がかかる」が多かった。第二、二次総合振興計画では子育て支援や新たな雇用の創出を掲げ取り組んでいる。

**問** はデスクトップ型のパソコンを5年間リースで継続し、更新時にタブレットに替えていくよう検討。

**町長** 教育現場でもタブレットを活用した教育を行っており、時代に合った教育を、学校、教育委員会と相談し進めればと思ってい



**画的に改修する必要がある。**

**建設課長** 治水対策として、平成24年度から水害に強いまちづくりを目指し、町内8つの河川で護岸改修、断面

拡大を実施している。県管理の河川では、南河内川の改修を順次進めている。土砂災害の対策では、栃原地区の急傾斜地崩壊対策を。県では、市野々地区の

2つの溪流で砂防を行っている。河川は局所的な改修で効果的に被害を抑えられるものを中心に進めている。

傍聴にお越しく下さい

生中継

## 12月定例会 (予定)

12月 3日(月) 10時~ [開会]

12月 10日(月)・11日(火)・12日(水)

10時~ [一般質問]

12月 13日(木) 9時~ [本会議・補正予算審議]

12月 17日(月) 9時~ [本会議・補正予算審議]

12月 20日(木) 10時~ [本会議・補正予算審議]

12月 21日(金) [予備日]

○日程は、都合により変更になる場合がありますので、ご了承ください。  
 ○会議は傍聴することができます。役場本庁西側の階段を上がって、3階議場傍聴席にお越しください。 ★エレベーター完備

### 議会だより表紙を飾る

# 募集中!!



町の活力!

## かえる団体

対象: 小中学生が活躍する団体および部活動

内容: 表紙写真と裏表紙活動レポート

※詳しくは永平寺町議会事務局までお問い合わせください。  
 永平寺町議会事務局 TEL: 61-3950



## 【えい坊館】

**問** 15cm以上の降雪が見込まれる時は業者の断りで出勤してはどうか。今回は手遅れだった。

**議会** 道路雪害対策基本計画に基づいて除雪をしている。今年の場合は特別。

**問** 個人の除雪車を利用してはどうか。

**議会** 利用時の補助の要綱の見直しをということも要望してあるので、お知らせできるのではないかと思う。

**問** 県に対して町はどこまで踏み込んで言うことができるのか。

**議会** 今回の雪害に対する見直しは県に要望している。関係機関とも連絡を取りながらやってきたが、優先順位がある。

**行政** シーズン前に県土木事務所主催の除雪会議に出席し、国県道と町道の除雪作業代替による効率化等、情報共有や連携体制を構築。

**問** 今回の豪雪では議会として何をしたのか。

**議会** 議員個別に情報収集や活動は行ったが、議会全体の対応は未決定。貴重なご意見を踏まえ前向きに対応したい。

## 《その他》

**問** 防災公園トイレを当番制で清掃をしているが、永平寺町は地区で清掃することとなっているのか。

**行政** 故障・修繕、光熱費料金は町負担、その他維持管理は地区で、と協議している。

## 【松岡多目的集会センター】

**問** 町の除雪費用は。高齢者への対応はデータベース化できているか。屋根雪の心配もあって区で対応したが、支援も含め体制を整えてほしい。

**議会** 町の除雪費用約4億円、破損で7～8千万円と聞いている。

**行政** メールアドレスの登録を依頼し、送信側で受信既読確認がわかるメール配信システムを確立し、迅速確実な連絡体制を図っていく。

**問** 除雪した後の落下防止柵や、ガードレール等の破損箇所は、早急に修繕をしてほしい。

**議会** 順次直すよう各課に連絡している。

**行政** パトロール、区長、町民からの通報により確認後に順次修繕中。7月完了予定。

**問** ヘルパーが訪問できない高齢者は、区で担当を決めて対応。連絡を密に出来る対策を。

**議会** 町と民生委員が交代で対応していた。

**行政** 個人情報提供の事前承諾、取り扱いガイドラインを設け、周知する必要がある。連携体



ダイジェスト版

# 議会と語り合

(※ 質疑内容抜粋)

町内8会場で開催し、2日間で延べ192人の方が会場に足を運んでくださいました。

## 町民からの質問・要望等への回答 平成30年4月25日26日 実施

# 「豪雪で学んだ地区の災害対策」

### 自助・共助・公助とは（行政の役割・地域の役割）

制は十分に確保していきたい。

## 【松岡ふるさと学習館】

**意見** 火事があったら自主防災で消してほしいと町より連絡があり、不安を覚えた。消防車や救急車を、本庁・支所等に分散しては。

**議会** 消防車両は消防団各分団にも配置してある。大雪予想時点で救急車の分散配置対応の考え方・有効性を確認したい。

**意見** 除雪車の除雪テクニックが良くない、相当残していく。何時頃除雪車が入るか知らせて欲しい。大学病院へ行く道の除雪が非常に悪かった。優先してやって欲しかった。

**議会** 議員も同じ視点から、行政に対応を要請。

**意見** 側溝に水が流れているところと流れていない所がある。水が流れていると除排雪に有効。

**議会** 冬も水を流せば除排雪には有効だが、管理組合等に確認が必要。上志比では用水に雪を投げ込み過ぎた結果、床下浸水の地区もあった。

## 《その他》

**問** 家が防災無線の真下にあり、やかましくて何を言っているのか分からない。

**議会** スピーカーの向き調整は可能。聞き取れない状況は行政に伝える。

## 【松岡農業構造改善センター】

**問** 豪雪での避難者は。

**議会** 今回はいない。光明寺・花谷が停電になり避難所の準備はしたが回復し不要となった。

**問** 平成地区の町道にも融雪は敷設しているが。

**議会** 県道は集落と集落の間は敷設しない。住宅があることが条件。地元からの要望が必要。

**問** 除雪マニュアルはあるのか。除雪の開始時間

が遅くなっている。集落内の道路が除雪できていないと幹線道路に出られない。

**議会** マニュアルは在る。一次、二次、三次路線とあり集落内は三次路線なので遅くなる。町と区長の連絡体制を密にし、マニュアルも今年から区長に配布する。

## 《その他》

**問** 本年度、除雪機やオペレーターの予算は。

**議会** 当初予算に計上していないが、3月議会で除雪機購入の補助をしたいと回答があった。

## 【開発センター消防ホール】

**問** 雪害対策本部の対策は。

**議会** 道路の除排雪の確保、一人暮らしの食糧・灯油支給・除雪支援など。

**問** 災害救助法適用を受け鯖江市は屋根雪対策を行ったが、永平寺町はなぜしなかったのか。

**議会** 適用は受けたが使い勝手に悪い部分もあった。全くしていなかったということはない。国に県・町から見直しの要望もしている。

## 【永平寺生活改善センター】

**意見** 融雪装置がある場合、除雪車が入らないが、根本的な水量に問題があり、30cmも降ると融雪が期待された機能を発揮しない。融雪が機能しないなら、除雪指定路線にして欲しい。

**議会** 水源の問題や九頭竜川の水利用については行政に報告し、融雪設備の機能確保や除雪対応等の策を探りたい。農業用水の利用は所管省の問題もあり難しい面もある。

**行政** 水の出が悪い、全く出していない路線が何箇所も見受けられたので、今年度原因調査を行い、機能確保にむけて対応していく。

## 【志比南小学校】

**問** 地区や地域で排雪場所の確保が出来ないか。業者任せになっていないか。

**議会** 雪捨て場がなく、田んぼに入れて砂利が入ったとかいう苦情もあった。

**問** 歩道の除雪は。東諏訪間のバス停へ行くのに子どもたちは国道を歩いていた。

**議会** 町に伝える。吉野は雪を押せる場所の確保のため業者が地区を回り事前確認していた。

**意見** 除雪に関して役場に電話したところ、県に連絡してくれて除雪してくれた。自分で手をあげることも大事。車の1500台ストップ。雪対策もせず、出かけるのは問題。対策なしの場合は、罰金も必要。身近では地区の協力も必要。倒木、倒伐は、国道、県道、町道と優先的に。自分でも考え動かないといけない。

**議会** 協力も大事。今回は試されたと思う。

## 【上志比サンサンホール】

**意見** 融雪が敷設してある道路を除雪車が除雪していた。除雪した雪を民家に捨てた。水田にロータリー除雪車で除雪した時の車の破損物がある。道路の雪は道路で解消すべき。

**議会** 今年は降雪量が多く融雪が間に合わなかったもので、除雪車が入った。除雪することも困難で、雪捨て場もなかった。

**問** トラクターに除雪機を付けている人もいる。そういう機械が利用しやすい補助はないか。

**議会** 自主防災資機材の補助要綱に除雪機も含めた。燃料についても地区で要望書を提出してほしい。

## 《その他》

**要望** 議会は町に提出した要望書を見ているのか。南河内川の堤防が崩れている。県道藤巻線の浅見大月間に歩道がなく危険。

**議会** 要望書は見ている。町からは1年に2回回答していると思う。南河内川の堤防は土嚢を積むなどの応急処置をすると聞いている。



えい坊館での様子

# 議会・各委員会の議員出欠状況

平成30年8月6日～9月21日

議員名(議席番号順)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	松川 正樹	上田 誠	中村 勲太郎	金元 直栄	滝波 登喜男	齋藤 則男	奥野 正司	伊藤 博夫	長岡 千恵子	川崎 直文	酒井 和美	酒井 秀和	朝井 征一郎	江守 勲
出席回数	18.5	15	15	13	18.5	13	19	13	16	18	17	17	13	19
会議回数	19	15	15	13	19	13	19	13	17	19	17	17	13	19
出席率	97%	100%	100%	100%	97%	100%	100%	100%	94%	95%	100%	100%	100%	100%

No.	日付	会議名	○…出席	×…欠席	—…員外	△…遅・早	研…研修	傍…傍聴	弔…弔事
1	8/6	議会広報特別委員会	○	—	—	—	○	—	○
2	8/13	議会広報特別委員会	○	—	—	—	○	—	○
3	8/20	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○
4	8/20	本会議	○	○	○	○	○	○	○
5	8/23	議会改革特別委員会	○	○	○	○	○	○	○
6	8/23	議会運営委員会	○	○	○	—	○	—	○
7	8/27	定例会(一般質問1日目)	○	○	○	○	○	○	○
8	8/27	議会運営委員会	○	○	○	—	○	—	○
9	8/28	定例会(一般質問2日目)	○	○	○	○	○	○	○
10	8/29	定例会(一般質問3日目)	○	○	○	△	○	○	○
11	8/30	定例会(補正)	○	○	○	○	○	○	○
12	8/30	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○
13	9/3	総務産業建設常任委員会	○	—	○	—	○	—	○
14	9/3	教育民生常任委員会	○	—	○	—	○	—	○
15	9/3	議会広報特別委員会	○	—	○	—	○	—	○
16	9/6	全員協議会	○	○	○	○	○	×	○
17	9/6	本会議	○	○	○	○	○	○	○
18	9/10	決算審査(現地視察)	△	○	○	○	○	○	○
19	9/21	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○
20	9/21	議会広報特別委員会	○	—	○	—	○	—	○

## 地デジ121ch 行政チャンネル週間番組表

放送期間 2018年10月26日(金)～10月30日(火)

時	10月26日(金)	10月27日(土)	10月28日(日)	10月29日(月)	10月30日(火)	時
10	8月20日 第4回定例会 (開会・町長招集あいさつ) 55分	8月27日 一般質問② 松川 正樹議員 酒井 和美議員	8月28日 一般質問④ 齋藤 則男議員 1時間24分	8月28日 一般質問⑥ 奥野 正司議員 金元 直栄議員 1時間18分	8月30日 補正予算審議①	10
11		2時間			2時間28分	11
12						12
13	ON AIR STAND BY					13
5						5
21						21
22	8月27日 一般質問① 長岡千恵子議員 酒井 秀和議員 1時間25分	8月28日 一般質問③ 朝井征一郎議員 川崎 直文議員 1時間30分	8月28日 一般質問⑤ 上田 誠議員 1時間15分	8月29日 一般質問⑦ 金元 直栄議員 滝波登喜男議員 2時間2分	9月6日 本会議 16分	22
23						23



# 議会活動レポート

Eiheiji town council activity report

8/25 永平寺町炬火イベント  
採火・出発式

ホームページ・facebookに  
随時更新中!



8/26 永平寺大燈籠ながし

9/5 福井国体・障害者スポーツ大会  
出場選手激励会

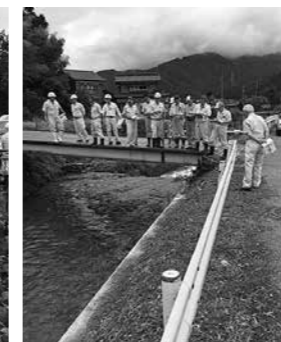


9/8

永平寺町敬老会



9/10 決算審査現地視察



10/2 国体ボランティア



松岡中学校体育館

# 子どもたちの 健全育成のために

## 龍童太鼓

龍童太鼓は「りゅうどう」と書いて「りんどう」と呼びます。

昭和60年に地元の有志の呼びかけにより東古市で結成され、子どもたちの健全育成と社会参加、また伝承芸能保存を目的として活動しています。

地区のお祭りや、福祉施設でのイベントで年間20回程度の発表を行っており、過去には、フェニックス祭りのオープニングイベントや織田町で開催されるOTAIKO響へ参加していました。永平寺町のイベントでは、九頭竜フェスティバルや永平寺町文化祭、道の駅でのイベントにも参加させていただきました。今年は9月29日に行われた福井国体の開会式でも演奏の場をいただきました。

龍童太鼓は小学生以下を対象としたチームです。練習は週に2回、毎週水曜日と金曜日（19:30～21:00）に、永平寺地区にある緑の村ふれあいセンターで行っています。譜面を使わず、見て・聞いて・自らリズムを習得します。先生からの指導はもちろんですが、その多くは、上級生が下級生に、または友達



同士で確認し合います。また、上級生が下級生に太鼓の準備や発表前の支度を促す姿勢を大事に活動しています。

近年は太鼓のコンテストに参加し優秀な成績を収めています。「太鼓祭 西日本大会」では優勝や準優勝を収め、さいたま市で開催される全国大会「太鼓祭 日本一決定戦」に3年連続で出場しています。今年も、西日本大会の一次審査を通過し、9月30日に行われた大会に参加しました。ほかにも、日本太鼓ジュニアコンクール福井県予選で準優勝、第一回ふくい和太鼓選手権の初代チャンピオンになるなど、県内外で知られる太鼓チームへと成長してきました。

龍童太鼓保存会では、随時メンバーを募集しています。子どもに体力があり余って困っている親御さんや、習い事をさせたいけれど何がいいか迷っている親御さんがいらっしゃいましたら、お気軽に練習の見学にお越しください。（龍童太鼓保存会 会長 山口早苗）



### 編集者のひと言

7月9日に永平寺町議会議員当選証書をいただき3ヶ月が経ちました。私にとって初めての世界（議会）を勉強しながら、様々な方にお話もうかがい、委員会、議会、式典への出席など議員の職務を経験しております。最初は一に勉強、二に勉強と心に唱え、資料と取っ組みあう日々。国体開催の本年、めまぐるしく時間が進み、この活動がどれだけ皆様の目に届いているのだろうかと思っていたところ、現代はありがたいもので、TVの行政チャンネルの生中継で質疑を見ていたよと声をかけてくださる方もいらっしゃいました。議会では永平寺町に住む人にとっても身近な問題が語られています。議会は傍聴もできますので、ぜひお越しください。（酒井和美 記）

#### 議会広報特別委員会委員

委員長 奥野正司  
副委員長 松川正樹  
委員 滝波登喜男・長岡千恵子  
川崎直文・酒井和美

#### 発行責任者

議長 江守勲  
酒井秀和